社会科マークシートについて

２月１日午後・２日午後の社会科では、解答用紙としてマークシートを利用します。マークシートについての全般的な注意事項をまとめましたので、ご確認ください。

１　全般的な注意

マークシートでは指示された解答欄の選択した番号を塗りつぶすことにより、機械で自動的に採点処理を行います。正確に読み込めるよう、記入に際して以下の点にご注意ください。

①　記入は必ず **ＨＢの黒鉛筆** で、 〇 の中を正確に塗りつぶしてください。

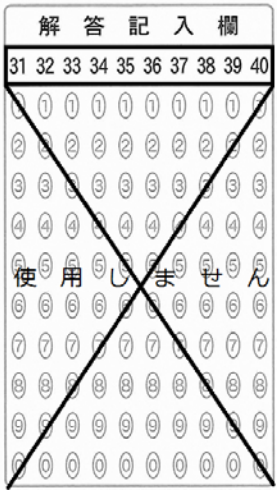
②　訂正する場合は、消しゴムできれいに消してください。

③　解答用紙（マークシート）を汚したり、折り曲げたりしないでください。

上の良い例のように**ていねいに塗りつぶしてください**。悪い例のように十分に塗りつぶされていないものは正確に読み込めず判別できない場合があります。

２　使用する解答記入欄について

解答記入欄は 10 問でひとまとまりとなっており、全部で 100 問分（10 ブロック）あります。実際の試験では**解答記入欄「1～30」（３ブロック）まで**使用します。ですから、下にあるような解答番号が 31 以降の解答記入欄には何もマークしないでください。また、選択肢にない番号をマークしないようにしてください。



3　例題

では、実際にマークシートに挑戦してみましょう。□の中の数字が解答番号となります。例のように問題番号と解答番号とが異なる場合もあります。

問1 「近代オリンピックの父」と呼ばれるのはだれですか。　1

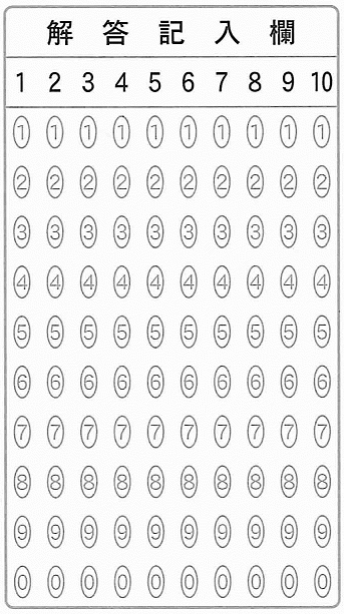
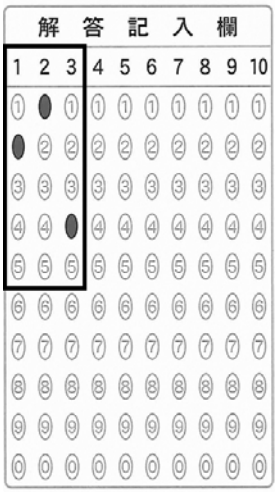
① ボアソナード　② クーベルタン　③ 嘉納治五郎　④ 金栗四三　⑤ モンテスキュー

問14　2012年10月に「地球温暖化対策税」(環境税)が始まりました。どのような燃料に課されますか。例として誤っているものを選びなさい。　2

① バイオ燃料　② 天然ガス　③ 石炭　④ 石油　⑤ 液体石油ガス

問19　2012年のノーベル【 】賞は、欧州連合（ＥＵ）に贈られることが昨年10月に決まりました。【 】に入る言葉を選びなさい。　3

① 経済学　② 物理学　③ 化学　④ 平和　⑤ 文学



解答は解答番号1が②、解答番号2が①、解答番号3が④なので、問1であれば、解答番号1の下の①～⑤から正答である②を選びマークします。以下同様にマークしていきましょう。